

完璧な人間なんていない。で本当？

ステファニー ナヨアン オクム

どんな物事に毛加う又画とマイナス面があ

ります。何かを**選**ぶときは、いくつかの**選**択

肢のメリットとデメリットを比べて検討しま

す。物だけではなくて、人も同じく長所と短

所があります。何年も生きていて様々なこと

をや、できた私達**達**は時々「これは私に向いて

いないのかな」とか「これをするのは楽しい

し、どうしてか分かんないけど、他の人より

も何となく上手くできた」と感じることもあ

ります。こういう瞬間に、自分の長所や短所

に少しずつ気付きます。あるいは、自分が気

付かなくて、他の人に褒められたり、批判

されたりして、長所と短所が分かってくるよ

うになるでしょう。

誰でも自分の短所を克服したいと思います。

その短所があるがゆえに、「完璧な人間なん

ていない」という言葉がよく言われているの

でしょう。ある分野の名人でも、世の中には

き、と自分より優れている者がいると思ひ、
更に上達できるように、毎日一生懸命頑張っ
ています。他の人に褒められたときにはも「い
えいえ、完璧な人間なんていません。私なん
かまだまだです。」などと言います。失敗して
立ち直れない友達には「人は誰でも、多少は
りくじったりするものだよ。完璧な人間なん
ていない。」と言って励まします。私も同じく
誰も完璧ではないということを感じていまし
たが、ある時その考えが変わりました。
中学生のとき、兄の元担任の先生と親しく
なりました。数学の先生でした。私のクラス
を担当したことはありませんでしたが、数学
部に入ったことで、その先生と出会えたので
す。私は数学の楽しさは公式などを暗記して
単に使うことではなく、問題を様々な視点か
ら見て論理的に考え、解くことだと思っ
ています。その先生も同じように考えていたよう
です。彼は先生といっても、他の先生より考
え方も柔軟で、ユ一モアもあって友達みたい

に会話できました。そして、何より彼の雰囲気
気が好きでした。ですから、その先生からの
アドバイスは素直に受け入れることができ、
私の人生に影響を与えた人と言っても過言で
はありません。しかし、私が中学二年生の終
わりごろ、その先生は辞職して、会うことも
なくなりました。
一年後の卒業式の日、多くの人にとっては
嬉しい日なのに、私はその時、様々なことの
せいで落ち込んでいました。卒業式から帰っ
た後、自分の部屋で泣いていると、一つのメ
ッセージが現れました。その先生からのメッ
セージでした。少し落ち着いた後、メッセー
ジを返信して、話の流れで自分の悩みを相談
しました。先生に励まされた私は「そうです
よね、完璧な人間なんていないし。」という返
事を書いて送りました。しかし、驚いたこと
に、先生は「私は人はみんな完璧だと思いま
すよ。」という返事を送ってきたのです。正直
その時、私は少し戸惑ってしまいました。

「例えば、ある工場で5年間使えるように機械Aが作られた。その5年間、その機械はちゃんと作業ができて、工場の製造に役立った。その後、技術の進歩のおかげで10年間使える機械Bが作られた。機械Bも大変役立った。」と先生が長いメッセージを送ってきて、例を使って説明し始めました。「それでは、機械Aは不完全で、機械Bはもっと完璧な機械という意味なのか？」私がまだ答えないうちに、次のメッセージが現れました。「そうではない。機械Aは5年使えるように作られていた。後でもっと長持ちする機械Bができて、機械Aはちゃんと作業ができて、作られた目的を果たしたことに変わりはないだろう。それなら、機械Aは完璧だ。」なるほど、私は先生の言葉を読んでうなずきました。

「私達も同じく、みんなそれぞれの理由でこの世にいるはずなんだ。だから、完璧な人間なんていない、ていうのはたまたまの言い訳だよ。完璧な人間なんていないから、私にでき

なくとも仕方がないとか、頑張った、できない
ないとか。そうやっても言ってしまうんじゃない
ないか。どんな長所や短所があるか、自分
の存在の理由に向かって進んでいたら、人間
はみんなそれぞれ完璧だと思うよ。落ち込んで
いた私は、その言葉を読んで励まされ、気
が付けば微笑んでいました。
確かに、「完璧な人間なんていない」とい
う言葉は、あるときはふさわしいのかもしれ
ませんが、使い過ぎたら言い訳になっ
てしまいます。今、私はこう思います。完璧な人間
はいません。みんなそれぞれ自分らしい完璧さ
を持っていてるのです。ですから、短所があっ
ても自分らしく自分が叶えたい夢に向かって
自信を持って歩んでいけばいいのです。